



奥市川で始める わたしの森づくり

TMO15期 くずはらまり

今回の目次

- 1、自己紹介
- 2、奥市川と呼んでいる街のこと
- 3、私の緑地保全の考え

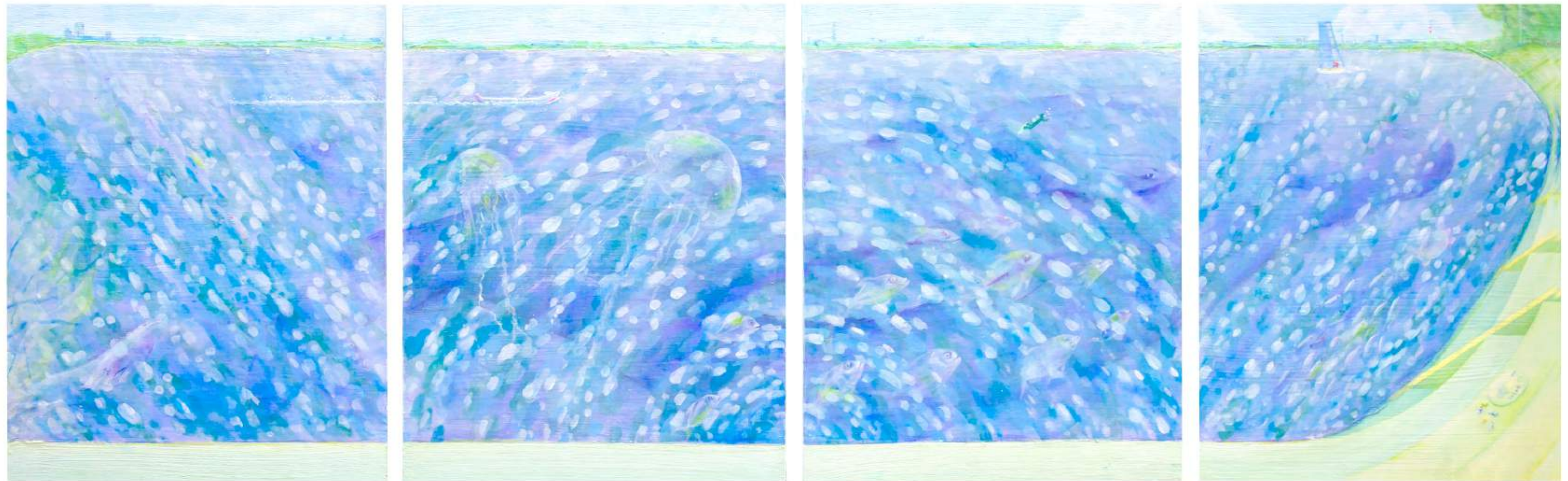


くずはら まり

- 1984年11月1日生まれの38歳
市川市には11年在住
- 絵を描くことと、写真を撮ることが私のライフワークで、2016年から作品をコンスタントに展示
- 市川市の音楽と芸術のお祭であるエドロック2020では「市川市長賞」を受賞
- 2021年から緑地整備のボランティア



エドロック2020 市川市長賞









自分の住んでいる街が大好き❤️

緑の街、「奥市川」

市川市と松戸市の市境あたりの緑地が固まる街を呼んでいます。



だいたいこのへん





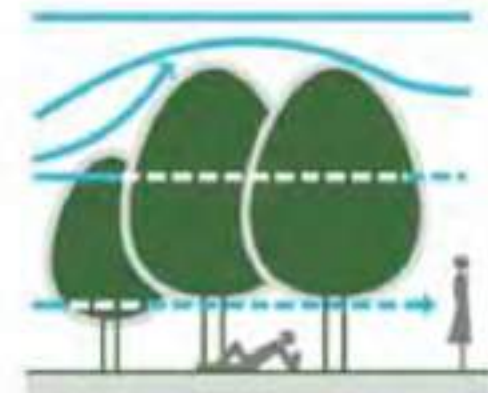
緑の効果と機能



都市の温度を快適に保ちます
緑の温度調整効果



酸素をつくり空気をきれいに
します
緑の光合成作用



風の力からまちを守ります
緑の防風効果



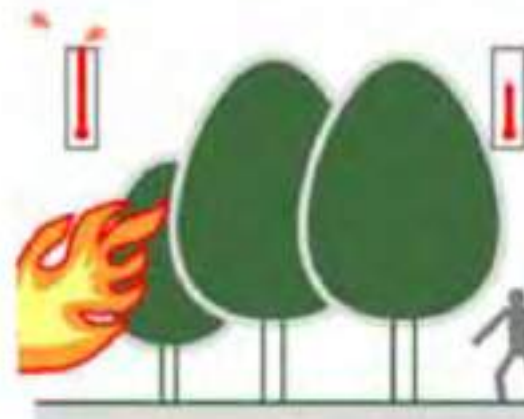
人々に安らぎをもたらします
緑のリフレッシュ効果



街を美しく演出します
緑の景観形成効果



騒音から生活を守ります
緑の防音効果



災害から人々を守ります
緑の防災効果



洪水を防止し生活を守ります
緑の保水効果



生き物たちのすみかを守ります
緑の生態系保全効果



～市川市みどりの基本計画より引用～

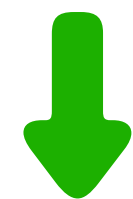
<https://www.city.ichikawa.lg.jp/gre01/1111000015.html>

奥市川の自然環境を保全したいと思った理由

- 元々自然が好き
- 自然をアートで表現したい
- テレビで自然破壊の現状を見て



実際の行動に至ったキッカケは・・・



近所の緑地が 宅地化しているところを見たこと

ショックでした😓

そこからSNSなどで色々辿っていく中で、
市民が緑地の整備のボランティアをしていることを知りました

緑地の整備のボランティア活動

市川市は公共の緑地が多いので、市民の方が安全に親しんでもらえるように活動しています。

LEAFローカルインストラクター

林業でも使えるチェーンソーの特別教育等修了

同じく刈り払い機(草刈)の特別教育等近日受講予定



最近の活動

里やまサポーターズWAKODO

- 森の仲間が立ち上げ一緒に運営しています。次世代の担い手不足が大きな課題になっている中、若人のニーズに合った緑地保全に関わって頂ける形を模索しています。

和洋女子大学と森のコラボ

- 和洋女子大学の学生が主体となって、**森**をテーマにしたイベントを開催します。7/17に堀之内貝塚でお待ちしております。



森と育む街づくり

当たり前のように市川の自然を身近に感じ
みんなが自分の形で森を大切にしてい

課題！

緑地があることをまず知らない

って方、私の周りでも珍しくないです
それだけ人の心と緑って離れてしまっているのですね😓
でもそれは**行く理由がないから**だとも思っています





最近の北西部は可能性に満ち溢れている



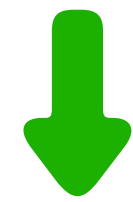
- **外環道路**ができたことで、不便だった交通の便が良くなった
- **小塚山公園**（どうめき谷津）という新しくて使いやすい公園が出来た（キッチンカーエリアも）
- 元々親子に人気の**小塚山アスレチック公園**や**考古歴史博物館**がある
- カフェなどの小さなお店も少しずつ増えています

おかげさまで

集まる理由ができました！



あと必要なことは・・・



① 知る

② 感じる

③ 集う

① 知る

実際に取り組んでいること

SNSでの発信

- SNSで緑地のある暮らしを発信
→ **奥市川探検隊**：2年半程でTwitterだとフォロワーは現時点で2114名




メディアを整える

- ホームページや、紙媒体などのメディアづくりを進めています

② 感じる

癒される、とか、感動する、とか、楽しい
という感情は言葉じゃ伝わらない

- **親子イベント** を企画(これまでに2度開催)
- 緑地のある街を回る **チャリンコツアー** を毎月開催 



③ 集う

環境はあるけど、立ち寄れる場が少ない
こんなところがあれば良いな

カフェ

自転車の
ステーション

工作や
講座

ビジター
センター

どんぐりを
苗から育てる

休憩

製材

次世代の担い手の自然環境に触れる機会を増やすためにも

身近な緑のセンターが欲しい

- 子ども連れでは難しい
- いつもやっていない
- 駐車スペースや緑地から離れている
- 立ち寄らずに来たらそのまま帰る人が多い(まり調べ)

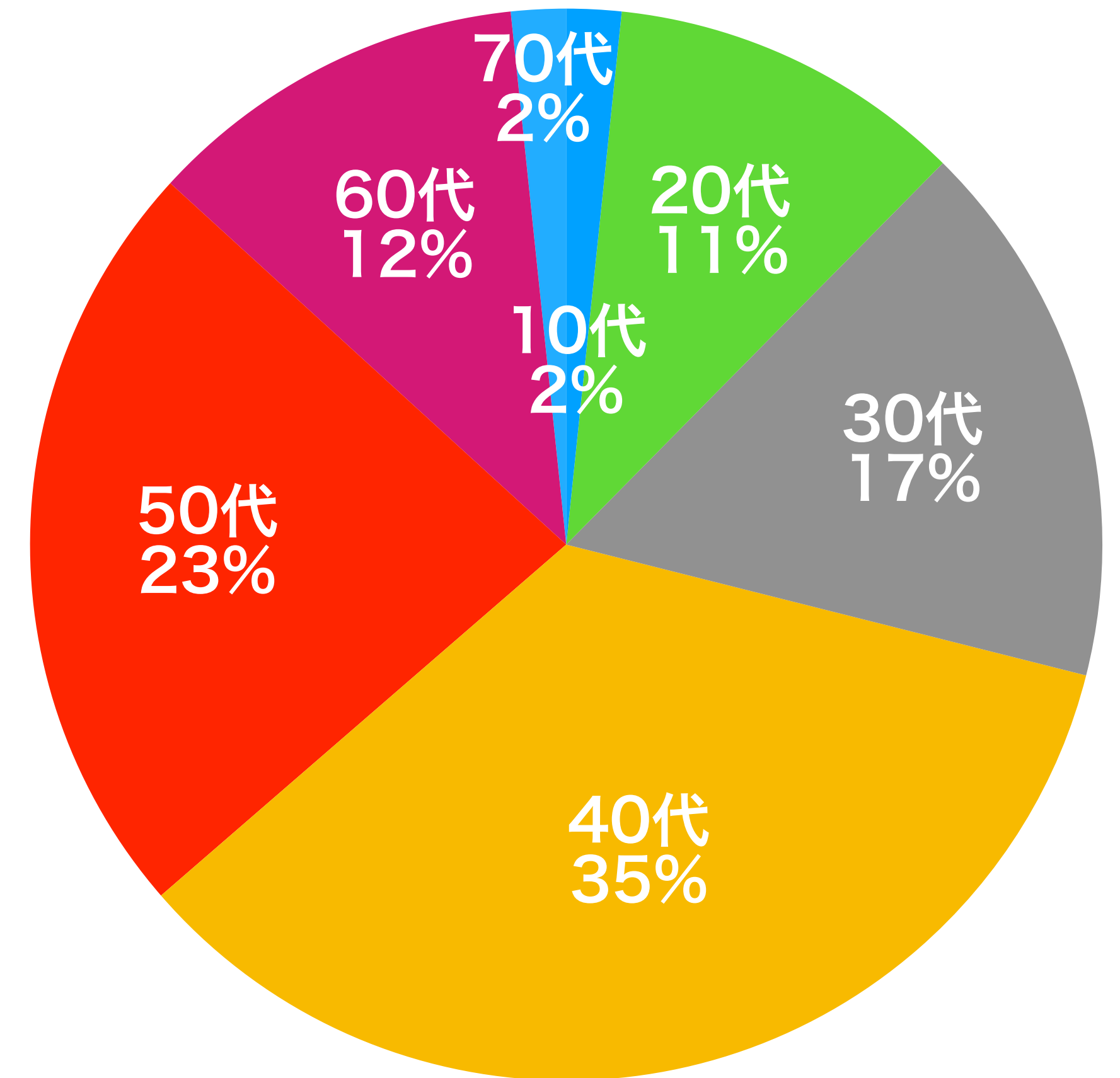
～市川市みどりの基本計画より引用～
<https://www.city.ichikawa.lg.jp/gre01/1111000015.html>



緑地公園(都市部近郊)のある街の魅力について

モニタリングしました

回答数 : 130名
年代 : 10代～70代
(うち30～50代が75%)
市川市民 : 52名




自然の魅力とは？

- 都市に住む人が還る場所
- 自分を整えられる
- ワクワクドキドキの宝庫
- 子どもの教育


癒し

リラックス

健康



緑地を保全する為の方法は？

- 緑地を愛してやまない人達がまず**全力で楽しむ**
 - **小学校**の出張講座
 - 緑地をコモンズとして民間の有志による
自治会にて管理するモデルを行政主導で各地に展開
- 

これなら立ち寄りたい場所は？

- **アート**を発信できるスペース
- 小学校の**部活動**
- **親子**で**自然体験**ができる教室
- **子供連れ**でも**安心**なカフェ

本

子育て

カフェ

自然体験

みんなが自分の感性で
緑地を全力で楽しみ、学びを深めて
将来、緑地保全を担っていくような人が
育っていく居場所を
作っていききたい



一番大事なものは**奥**にある